

●横浜市 原美紀さん (41歳) ●

女性が心の悩みを相談できる場が必要
カウンセリングサロンをオープン



東海大学医学部卒業。精神科病院と一般内科クリニック勤務を経て、平成15年5月の開業に向け、多忙の日々。「尊敬できるし、優しいし、世界一！」の夫とはネットで知り合い、3年前に結婚

38歳で医師免許を取得し、ただの生活の中で出合った原美紀さん。その職歴はバリバリの理系と思いきや、英語熟読、社長秘書などを経て、お見合いを求めて、目指すのは精神科の医学生であった5年間は、仕事を指摘され、医学部入学を考えます。折しも入

の1と、勉強に明け暮れるつらい日々。たった10人中、そんな中でも、もうと気軽に足を運べるカウンセリングの場の必要性を痛感。医療現場に立つてからも精神科女医の不足と、女医を求める女性の声の多さを再認識します。

第2回リビング新聞「女性起業家支援基金」
必要は起業の母

2人決定!

創刊30周年を記念して、昨年、リビング新聞が設立した「女性起業家支援基金」。2回目を迎える今年には、205人の応募者の中から、厳正なる審査の結果、2人への支援が決定しました。

2002年11月30日掲載

カウンセリングサロン「静かな樹」
横浜市・原美紀さん(42歳)
女性が気軽に足を運べるカウンセリングの場の必要性を痛感し、医師免許を取得、女性専門のカウンセリングサロンをオープンしました。アロマカウンセリングや催眠療法も取り入れています。「社会貢献の気持ちと、家族の協力を得ることが大切だと思います」 ☎03(3707)6563

リビング新聞は今年も女性起業家を支援します
“女性のため” “地域のため”
今度はあなたの番です!

2003年6月28日掲載

リビング「女性起業家支援基金」の支援で女性専門カウンセリングサロンオープン
幅広い悩みにこたえてくれる
カウンセリングサロン・静かな樹
http://www.shizukanaki.com

昨年11月、第2回リビング新聞「女性起業家支援基金」で支援が決定した、医師・原美紀さんのカウンセリングサロン「静かな樹」が3月、二子玉川にオープンしました。当初の目的通り、女性専門で完全予約制。1人当たりのカウンセリング時間も90分とゆったり。医療機関ではないので薬の処方はいませんが、悩みを持った女性が気軽に訪ねやすいですね。明るく気さくな人柄の原さんは、38歳

で畑違いの仕事から転身して医師免許を取得。医師としての知識や幅広い社会経験を生かして、悩みの原因を探り、解決に導いてくれます。カウンセリング内容は、人間関係、仕事、恋愛、結婚、育児、ストレスなどから嫁姑問題に至るまで何でもOK。香りで心をリラックスさせたり、元気を出したたりするアロマカウンセリングも行っていきます。

※月・火曜定休
▼予約・問い合わせ ☎03(3707)6563

2003年5月10日掲載

一昨年、リビング新聞創刊30周年を記念してスタートした「女性起業家支援キャンペーン」は、今年で3回目を迎えます。毎日の暮らしの中で、地域や女性のために必要なこと、欲しいと思ったサービスの実現を目指している女性を、今年もリビング新聞は応援します。

6人が起業し、活躍中です
リビング新聞では、品合計50万円相当を2「女性のため」「地域の人」に。さらに両賞ともため「役立つ事業を起す」リビング新聞などにより、応援したい人を募集します。今年度も募集します。第2回までに、23歳当選考の上、リビング新聞の応募がありました。賞として賞金50万円を2人に、アトコこの中から選ばれて起「ホレーション賞」と業している先輩起業家として、起業のためのコンの6人の活躍ぶりを紹介いたします。